

シンポジウム ～太陽が丘インクルーシブエリア の遊び場づくりを考える～

令和8年3月14日(土)
開始13:30 終了16:30



多目的ジム

場所：山城総合運動公園体育館棟多目的ジム 定員：200名(先着順)

開催趣旨

R6.4に施行された改正障害者差別解消法で義務付けられた「合理的配慮」は、ともすれば障害のある人への一方的な対応と考えられがちです。

しかし、この配慮は、「対等な関係性」や「相互の調整」を認識し、単に当事者やその保護者の声を聞くだけでなく、その奥にある願いや感情に共感して形にしていける「インクルーシブデザイン」を一緒に行っていくことに本質があると思っています。

双方向で、このエリアのこれからの整備や管理運営をより良いものしていくために、当事者やそのご家族の他、インクルーシブに関心を持っておられる方々と意見交換するために開催するものです。

『プログラム』

13:30～14:40

1. 講演 “インクルーシブデザインで作り続けるみんなの遊び場”
(講師 京都産業大学情報理工学部 伊藤慎一郎准教授)

14:40～15:10 (伊藤研究室ゼミ生が製作した遊び道具の実演見学と休憩)

15:10～15:30

2. 報告 「R7インクルーシブDAYの状況やこれからの取組み」について

15:30～16:30

3. パネルディスカッションをとおして参加者との意見交換

参加申込：右のQRコードからお申し込みください。 →

申込期間：R8年2月22日(日)～3月11日(水)

問合せ先：京都府公園公社 経営・戦略室 不破・山本・守本 TEL 0774-21-0366

主催：京都府公園公社 協力：京都府、ミラスタ!つながる公園プロジェクト、(株)コトブキ

